

二〇一七年度  
桜蔭中学校 入学試験  
国語 - 解答 -

問一 ① 勤 ② 臨 ③ 映 ④ 神経 ⑤ 資質

問二 a イ b ウ c エ

問三 世界のほとんどのものをちゃんと見ないで、一瞬思っただけで頭の中にある印象をなぞるだけで済みますこと

問四 我々の日常生活

問五 芸術家が、初めて見るような純粋な目で対象を観察し続けることで、既成概念にとらわれない感動を発見し、それに心を奪われないよう努力しつつ、表現すること。

二 問一 おじさんが、突然想像もつかないことを言うこと。

問二 娘が沖繩にいるおじさんに会うのをとても楽しみにしていて、毎日沖繩のことを調べて見せることによつて、娘の落胆が少しでも軽くなつてくれることを願つたから。

問三 父親は、マンガーに手をつけないのは、おじさんに悪いと思つてスプーンを取つたが、特別においしいと思うこともなかったのので、喜んで食べている娘に食べてもらうのがよいと思つたから。

問四 表面的には見ることにはもちろん想像することさえできないが、その内部にしっかりと存在しているものには気づき、驚きながらも心ひかれていく。

問五 言おうとしている中身そのものは、たとえ自分が見ても他人には見ることができないものである。そのことであり、そのため自分が存在を確信することはない。呼びわりされたりして、それをいつかその存在を否定されたい、疑われない、存在しないものも。